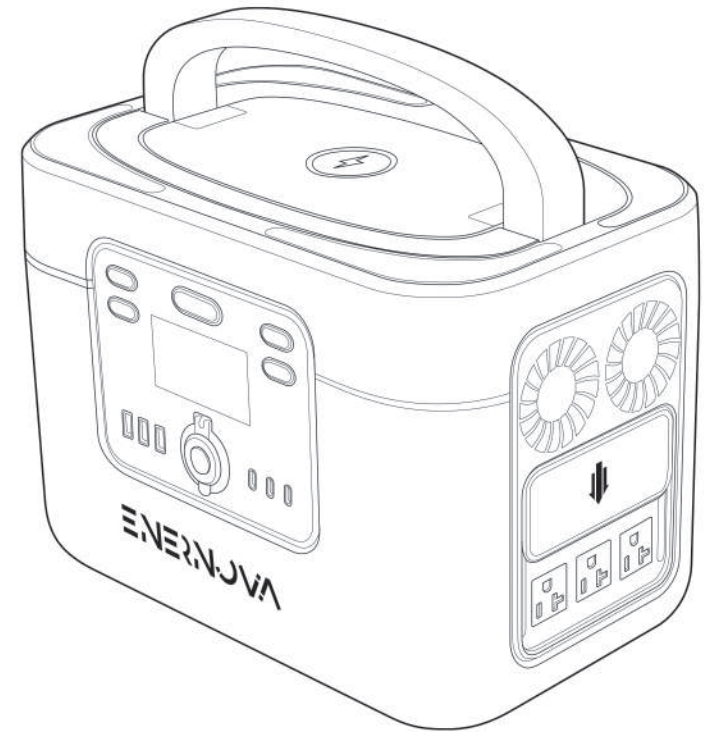


ENERNOVA



ETA-PRO ポータブル電源
(1050Wh 1200W)

取扱説明書

ENERNOVA(CHINA) CO., LTD.

EN: We provide a 30-day money-back guarantee and a 5-year warranty (please register on our website to activate the 3-year extended warranty).

日語: 30 日間の返金保証と 5 年間の保証 (3 年間の延長保証を有効にするには、当社ウェブサイトから登録を行ってください) を提供します。

DE: Wir bieten eine 30-Tage-Geld-zurück-Garantie und eine 5-Jahres-Garantie (bitte registrieren Sie sich auf unserer Website, um die erweiterte 3-Jahres-Garantie zu aktivieren).

FR: Nous offrons une garantie de remboursement de 30 jours et une garantie de 5 ans (veuillez vous enregistrer sur notre site web pour activer l'extension de garantie de 3 ans).

IT: Forniamo una garanzia di rimborso di 30 giorni e una garanzia di 5 anni (si prega di registrarsi sul nostro sito web per attivare la garanzia estesa a 3 anni).

ES: Ofrecemos una garantía de devolución del dinero de 30 días y una garantía de 5 años (regístrate en nuestro sitio web para activar la garantía ampliada de 3 años).

ARA: نحن نقدم ضمان استعادة الأموال لمدة ٣٠ يوماً وضمان لمدة ٥ سنوات (يرجى التسجيل على موقعنا الإلكتروني لتنشيط الضمان الممتد لمدة ٣ سنوات)



For FAQs and more information, please visit:
enervatech.com/pages/policy

1.1 安全上の注意

1. 本製品は高電圧の AC 出力を持っています。手や電気を通す金属が AC 出力口に触れないようにしてください。
2. 内部バッテリーと回路には高エネルギーが循環しており、感電やショート、その他の危険な事故が起こる可能性があります。製品の分解は専門家にお任せください。
3. 本製品を高温環境 (50°C以上) や火元の近くに置かないでください。爆発や発火の危険があります。
4. 製品はおもちゃではありません。お子さまの手の届かない場所に保管してください。
5. 湿気が多い環境で使用しないでください。
6. 本製品を叩いたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
7. 本製品の分解は固く禁止いたします。
8. 明らかな損傷がみられる場合は、使用しないでください。
9. 本製品のすべての部品は環境に優しい素材でできています。お住まいの地域のルールに従ってリサイクルをお願いいたします。

1.2 使用方法

1. メーカーが指定するパラメータに従ってソーラーパネルを選択してください。50V 以上の電圧のソーラーパネルでの充電は禁止されています。
2. バッテリーの充電は 0~45°C の温度範囲内で行ってください。低温での充電によってバッテリーの寿命が縮む可能性があります。
3. 長期間 (3 か月以上) 保管する場合、充電量 50% ほどの状態で、10~50°C かつ低湿度の場所で保管してください。
4. 6 か月以上保管する場合は、3 か月ごとに製品を 1~2 回充電 / 放電してください。バッテリー寿命に影響します。
5. 製品の電力を保つために、使用後はすぐに製品をオフにして、バッテリーの充電が切れないように心がけてください (デバイスがオンになったままの場合、無負荷損失が発生します)。
6. 充電が切れた場合は、すぐに充電してください。

7. 充電または保管中に異臭や過熱などの異常が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。安全を確認する場合は広い場所に製品を置き、距離をとって観察し、製造元または販売元に連絡してください。

8. 本製品にはワイヤレス充電機能があります。ワイヤレス充電スイッチをオンにすると、充電ができるようになります。電話の背面にある充電部分に金属（ブレスレットなど）はないかどうか確認してください。金属があると発熱する可能性があります。また、金属またはラジオ感度の高い品目をワイヤレス充電部に置かないでください。異常発熱や損傷の原因となる場合があります。

9. 本製品は電源装置です。ご使用の機器に対応するモデルを選択してください。過剰な電力や負荷のかかる状態でのご使用はおやめください。

10. 本製品にデバイスを接続し、ショートする現象が何度も続く場合は、いったん本製品の使用をやめてください。トラブルシューティングにより製品の検証をしたうえで、使用し続けてください。

11. この製品は、さまざまな国の電圧基準に合わせて設定されています。購入前に販売店に相談するか、製品取扱説明書を確認してください。

12. 電源の両側にあるメッシュ穴は放熱孔です。十分なスペースを確保して放熱効果を確保してください。決してメッシュ穴をふさがないでください。

6.8 製品の DC と USB 出力の異常

6.8.1 DC と USB スイッチが押下され、対応するアイコンが点灯していることを確認します。

6.8.2 DC や USB 出力に過度の負荷を与えると自動的に出力が遮断され、アラームアイコンが点滅します。このときは、接続している機器を本体から外し、DC スイッチと USB スイッチを再度押下してから、アラームアイコンが点滅せずを確認してから使用します。

6.8.3 製品の電源を入れても反応がなく、対応するアイコンが点滅する場合について、一部の機器（車の掃除機など）は始動電流が大きく、起働の瞬間に電源が反応せず、本体が保護状態になることがあります。このような場合は、6.8.2 の記述をを参照してください。

目次

6.5 製品放電時間が短い

6.5.1 環境温度について、特に環境温度が 0 度以下の場合はバッテリーの放電時間が大きな影響を受けます。

6.5.2 バッテリーは充電サイクルの回数が増えるにつれて容量が徐々に小さくなります。一般的に定格サイクル寿命に達した場合の充電容量は定格容量の 80% です。これは故障ではなく、継続して使用することができますが、放電時間は短くなります。

6.6 ワイヤレス充電の異常

6.6.1 ワイヤレス充電ができない場合、まず製品のワイヤレス出力スイッチがオンになっていることを確認してください。ワイヤレス出力スイッチをオンにしていなければ、ワイヤレス充電は開始されません。

次に、スマートフォンの位置を確認してください。スマートフォンの無線充電の受信位置は機種により異なります。受信位置が明確な場合は、スマートフォンのワイヤレス充電センターを電源上部のワイヤレス充電マークの円の部分に合わせてください。明確でない場合は、充電が表示されるまでスマートフォンを移動させてください。応答には数秒かかりますので注意してください。

また、スマートフォンのケースを確認してください。ケースが厚く、反応しない場合があります。規定の間隔は 3-5mm で、近いほど充電しやすくなります。

6.6.2 ワイヤレス充電のコイルが少し熱があります。しかし、スマートフォンの背面に金属を置くと、異常発熱が起こり充電ができなくなる場合がありますので注意してください。

6.7 製品過熱

製品に負荷の大ききを接続すると、上部のインバータ及び下部のバッテリーから熱が発生し、ファンが起働して放熱を開始します。それでも温度が上がり、満載時には温度は 40 度前後（環境温度に関係）に達する場合がありますが、これは故障ではありません。

1. 内容物一覧	04
----------	----

2. 製品仕様	05
---------	----

3. スタートガイド	06
------------	----

3.1 製品各部の名称と取扱について	06
--------------------	----

3.2 液晶画面	06
----------	----

4. ご使用にあたっての注意事項	07
------------------	----

4.1 周波数設定	07
-----------	----

4.2 バッテリー	07
-----------	----

4.3 製品の出力	08
-----------	----

4.4 電源アラーム機能	09
--------------	----

4.5 EPS・パススルー機能	09
-----------------	----

4.6 自動シャットダウン	09
---------------	----

4.7 ファン	09
---------	----

4.8 ワイヤレス充電	09
-------------	----

5. 充電について	10
-----------	----

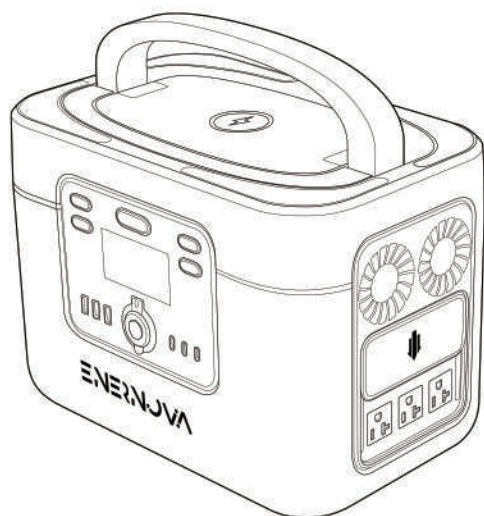
6. 製品の故障検査	12
------------	----

WARRANTY	16
----------	----

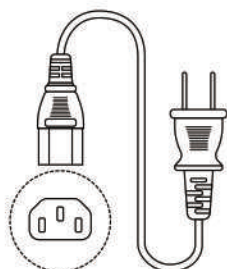
1. 内容物一覧

ご使用になる前に、きちんと同梱品されているか内容物の一覧をご確認ください。
不足部品がございますたらお気軽にお問い合わせください：

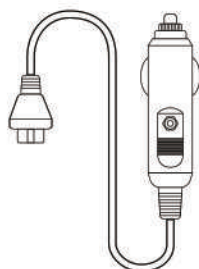
support@enernovatech.com



ポータブル電源本体



専用 AC ケーブル



シガーケーブル



取扱説明書

まず、環境温度が高すぎて電源内部の温度が所定値を超えたかどうかを確認してください。電源の前後と両側に放熱用の穴があることに注意してください。空気の流れを放熱するために、少なくとも 20cm の空間を確保する必要があります。またその間にプラスチック膜、布などを入っていないか確認してください。上記の原因を取り除いた後、本体をしばらく冷ましてから再使用します。しかし、もし上記の原因を取り除いた後にも同様の現象が発生する場合、弊社に連絡いただき、故障の原因を明確にしたうえで、専門の修理が必要です。

6.2.4 上記の原因を排除しても製品が正常に動作しない場合、弊社に連絡いただき、故障の原因を明確にしたうえでの修理が必要です。

6.3 出力がない時の自動シャットダウン

空運転によりバッテリーのエネルギーが減り、使用したい時に電力が足りないということを防ぐために、電源は負荷電流を検出します。50 秒後にスリープモードに入り、1 分後にデバイスは自動的にシャットダウンします。使用する際はもう一度起動してください。

6.4 製品の電源が入らない

6.4.1 環境温度が規定温度を超えると製品は自動で電源内部を保護します。規定温度を超えた状態でリチウム電池を使用すると非常に危険なため、環境温度が低すぎる場合や高すぎる場合は、製品内部の温度保護機能により充電と放電が自動で停止します。この場合は、製品の温度が通常に戻ってから使用してください。

6.4.2 環境温度に異常がない場合は、バッテリーが切れているか、電池を長く保存しすぎて電池切れを起こしている可能性があります。ケーブルを差し込んで1時間以上充電してから使用してください。

6.4.3 以上の措置を試しても正常に電源を入れることができず、どのボタンを押しても反応しない場合は、電源本体の故障である可能性があります。専門的な修理が必要です。

6. 製品の故障検査


6.1 製品が充電できない場合

6.1.1 充電ケーブルがしっかり接続されていない場合、充電ケーブルの入出力を再度接続しなおしてください。

6.1.2 環境温度が規定温度を超えると、電源内部の保護のため充電が停止します。規定温度を超えた状態でリチウム電池を使用するのは非常に危険です。環境温度が低すぎる場合や高すぎる場合は、製品温度が通常に戻ってから使用してください。使用環境温度については **2. 製品仕様** を参照してください。


6.1.3 購入したポータブル電源の電圧バージョンが、お住まいの地域の商用電源規格（アメリカは 110V、日本は 100V、欧州は 230V）に適合していることを確認してください。

6.2 製品に機器を接続すると電源が切れてしまう場合

6.2.1 接続した機器の負荷電力が所定値を超えている可能性があります（電源を入れてからしばらくして電源が切れた際に、液晶画面上に  が点灯する場合）。接続する機器によっては公称の電力は小さくても始動電流が大きく、大きな負荷がかかる場合があります。これらの機器を使用するには、最大電力に合わせて電源を選択する必要があります。

6.2.2 接続した機器がショートしている可能性があります。この故障の確認には専門家による、専用の工具を使用した測定が必要です（例えばマルチメータによる電気抵抗の測定）。

過負荷またはショートが発生した場合、電力の小さい機器を使用して検証することができます。もし電力の小さい機器の使用に問題がなければ、一般的に接続した機器の負荷が大きすぎる、またはショートが原因です。電力の小さい機器が使用できない場合は、電源本体が故障しています。返送して修理に出してください。

6.2.3 温度を超えた場合は画面に  が表示され、本製品は保護のために出力を停止します。正常な環境温度であり、通常の機器をご利用の際は発生しませんが、もし発生した場合は、以下の手順にそってチェックしてください。

2. 製品仕様

一般仕様

重量	16kg(35.27lbs)
寸法	36.6cm x 23.5cm x 26.6cm(14.4in x 9.25in x 10.5in)
定格容量	1050Wh

出力

AC 出力ポート (3 口) 純正弦波	合計 1200W (サージ 2400W)、 100-120 Vac, 200-240Vac(50/60Hz)
USB-A 出力ポート (2 口)	5V – 2.4A, 12W 最大 (各ポートあたり)
Quick Charge 3.0 出力ポート (1 口)	5V – 3A, 9V – 2A, 12V – 1.5A, 最大 18W
USB-C 出力ポート (3 口)	5V – 3.25A, 9V – 3.25A, 12V – 3.25A 15V – 3.25A, 20V – 3.25A, 65W 最大 *1; 5V – 2.4A, 12W 最大 (各ポートあたり) *2
シガーソケット出力ポート (1 口)	12.5V – 8.3A 最大
ワイヤレス充電 (1 口)	15W

入力

AC 入力機能	110V – 9A, 100V – 10A, 220V – 4.54A, 1000W 最大
ソーラー入力機能	11-50V – 12A, 400W 最大
Car Charging 入力機能	12V-24V – 10A, 100W

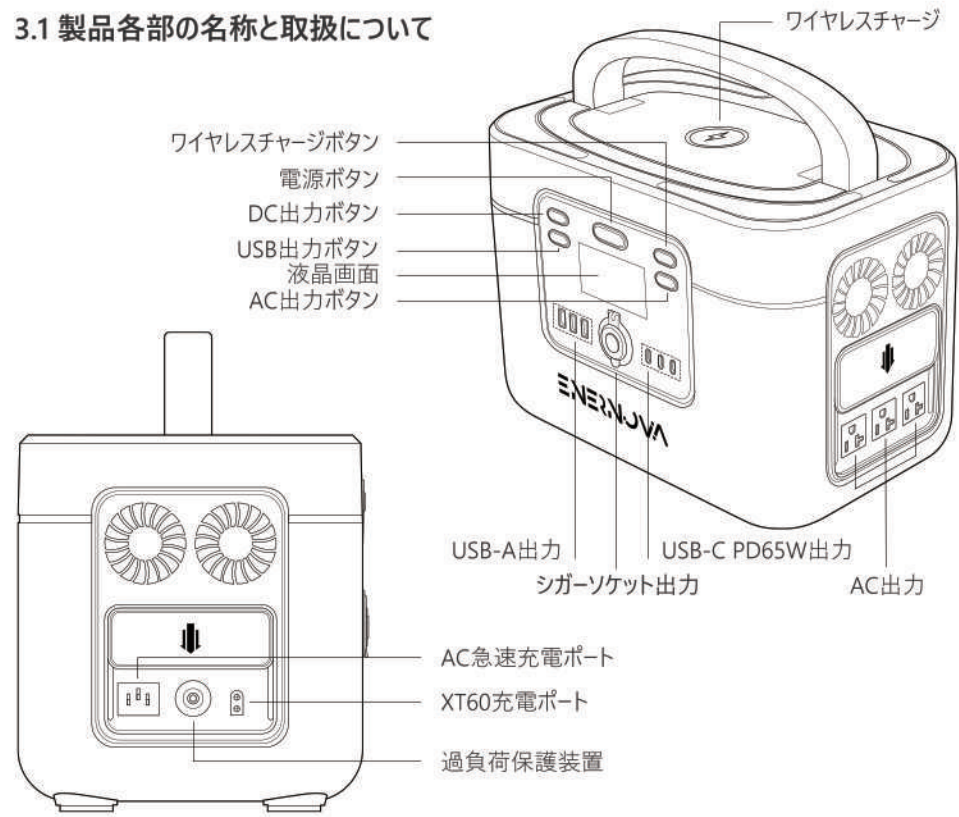
バッテリー

バッテリータイプ	リン酸鉄リチウム
使用可能温度	0°C~45°C(32°F~113°F)
充電可能温度	0°C~45°C(32°F~113°F)
保証期間	5 年
サイクルライフ	80%以上の容量まで 3000 回

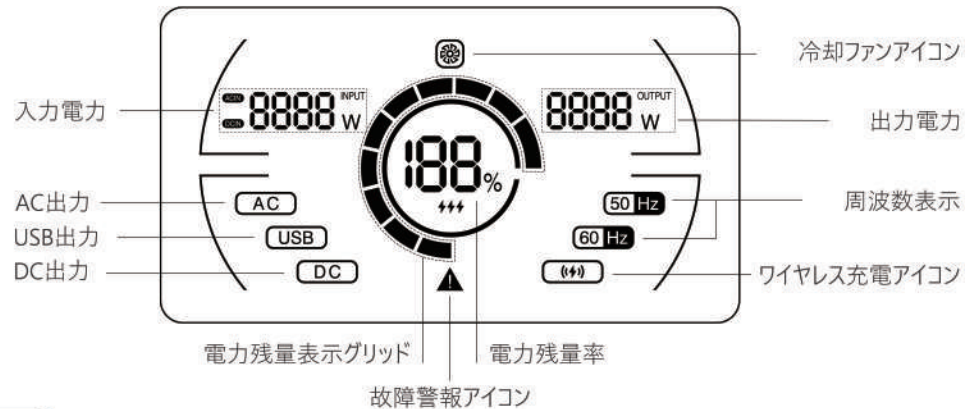
* ご注意：以上の情報は監督された試験条件下で取得されたものです

3. スタートガイド

3.1 製品各部の名称と取扱について

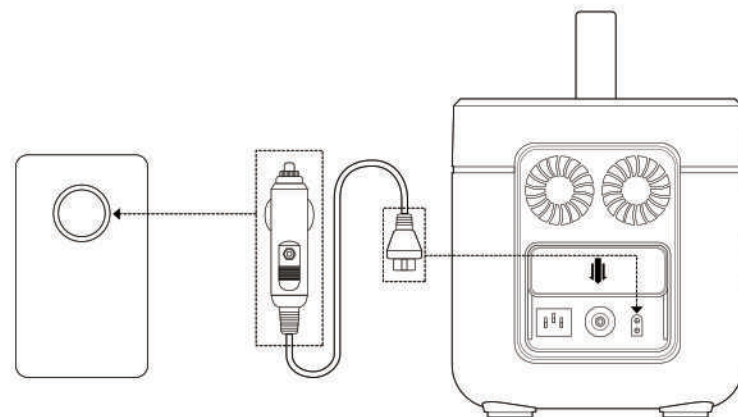


3.2 液晶画面



5.3 車載充電

付属の車載充電ケーブルを使用することにより、車のシガーソケットからの充電ができます。ケーブルが接続されると電力残量表示グリッドが点滅し、液晶画面には充電電力が表示されます。



5. 充電について

本製品には充電保護機能がついています。本製品が完全に充電されると、自動的に充電が停止します。完全に充電されたことを示す表示が出たら、すみやかに充電接続を解除することをおすすめします。

5.1 ソーラー充電

本製品にある XT60 充電ポートには、ソーラーパネルを接続して充電することが可能です（ソーラーパネルアクセサリコネクタ XT60 が必要です）。

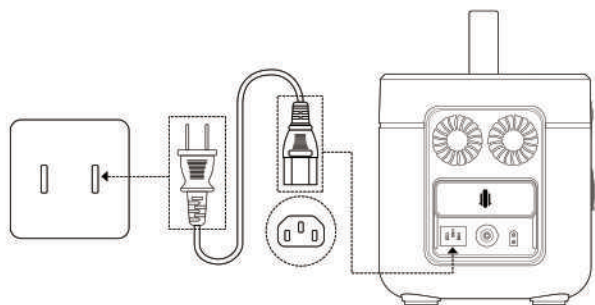
製品内部には MPPT システムが搭載されています。ソーラーパネルに接続すると自動的に充電が開始され、電力残量表示グリッドが点滅し、液晶画面には充電電力が表示されます。

ソーラーパネルの電力は光の影響を大きく受けるため、入力電力が変動することがありますが、これは正常です。



5.2 AC 充電

付属の専用 AC 充電ケーブルを使用することにより、コンセントから充電することができます。ケーブルが接続されると電力残量表示グリッドが点滅し、液晶画面には充電電力が表示されます。



4. ご使用にあたっての注意事項

4.1 周波数設定

4.1.1 周波数設定 50Hz ⇄ 60Hz

AC 出力が OFF の状態で、AC ボタン + 電源ボタンを 3 秒間長押しすると液晶画面の入り替わった周波数の数字が表示。（50Hz または 60Hz）

4.2 バッテリー

4.2.1 パワーリザーブ

一般的なポータブル電源の容量は、定格値によって表されます。ポータブル電源の取扱説明書では、定格値は一般的に *Wh で直接書かれています。過去のパワーバンクの表記法に従い、定格電圧 (V) および定格容量 (mAh) を表示します。容量 (Wh) = 定格電圧 × 定格容量 (mAh) / 1000 です。

4.2.2 ポータブル電源から放出される電力量

ポータブル電源から実際に放出される電力量は、以下のパラメータによって決まります。

1) 周囲の温度

周囲の温度は、バッテリーが放電する電力に大きな影響を及ぼします。たとえば電気自動車を寒い地域で使用すると、バッテリーの寿命が短くなります。一般的に、定格の摂氏 25 度（華氏 77 度）を基準として、10 度低くなるごとに放出される電力は 10 ~ 15% 減少します。また、0 度以下になると、10 度低くなるごとに放出される電力は 30% 減少します。

2) 効率

放電の過程では、電池の電圧を変化させる必要があるため、どうしてもエネルギーの損失が発生します。この損失は特にインバータ (AC 出力) 部分に存在しており、周囲の温度や負荷によって 5 ~ 15% 程度変化します。したがって、満負荷出力時に放出される電力は定格容量の 85% ~ 95% になります。

4.2.3 電力負荷時間

動作時間は 1050Wh* 0.85 / お使いの電気製品の動作電力（15% 損失を想定）で求められます。

* ご注意：当社のポータブル電源の持続時間は実験でのデータに基づいており、特定の機器の使用期間は実際とは異なる場合があります。

4.3 製品の出力

4.3.1 定格出力の定義

製品の定格出力はインバータ（交流出力）部の定格出力を指します。それ以外の部分の電力はインバータ部に比べて小さいため、一般的に表記されません。このポータブル電源は交流部とその他の部分を、同時にフルパワーで出力することが可能です。


4.3.2 充電する際の注意点

ヘアカーラー、レーザープリンター、モーター付きの非インバータ機器（エアコン、洗濯機など）のような一部の電化製品は、起動電流が大きく（公称電力の 3～5 倍）、さらに起動時間が 10 秒程度と長いいため、これらを接続して起動した場合、ポータブル電源の定格電力を大きく超える場合があります。ポータブル電源の定格電力が、これらの電化製品の定格電力の 3～5 倍程度になるよう注意して下さい

4.3.3 表示電力について

電化製品の中には、定格電力が表示されているものがありますが、それらは計算方法や出力電圧によって実際の数値と若干異なる場合があります。ポータブル電源に表示される電力は使用する機器の定格電力に誤差があっても、20%程度以内であれば多くの場合問題ではありません。もし電力の数値が定格電力を大きく超える場合は、ポータブル電源容量の確認や、ポータブル電源や負荷に異常がないかを確認する必要があります。

4.4 電源アラーム機能

本製品が保護機能を作動させると、自動的にすべての出力をオフし、アラームリマインダーに入ります。液晶画面上の  が同時に点滅し、ユーザーが手動で電源を切るまで 60 秒間アラームし続けます。

4.5 EPS・パススルー機能

本体がコンセントに接続され、他の電化製品が本体接続されている時、AC コンセントからの電力供給が停止した場合（例えば停電時）、30ms 以内に本体のバッテリーから直接電力供給が行われるモードに自動的に切り替わる。

4.6 自動シャットダウン

4.6.1 DC/AC/USB/ ワイヤレスすべての出力がオフの状態では：

50 秒後にスリープモードに入り、1 分後にデバイスは自動的にシャットダウンします。

4.6.2 どちらかの DC/AC/USB/ ワイヤレスの出力がオンの状態では：

スリープモード、自動シャットダウンはありません。

4.7 ファン

本製品のファンは、温度の変化によって制御されています。電源温度が 45 °C 以上になると、電源からの放熱を加速するために、ファンが回転し始め、温度上昇とともにスピードアップします。

無負荷の場合でも、製品内部が高温である場合は、ファンが回り続けて放熱し、機器の寿命を延ばそうとします。一般的には、10 分程度の動作でファンの回転が停止します（負荷電力や温度によって異なります）。

4.8 ワイヤレス充電

ポータブル電源の上部にワイヤレス充電マークがあります（真ん中の円がワイヤレス充電の中心です）。スイッチ入るとワイヤレス充電がオンになります。中央にスマホを置き、ポータブル電源とスマホが接続されるまで数秒お待ちいただくと、ワイヤレス充電が開始されます。このとき、スマホには充電中であることが表示されます。